

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	635 社会体育振興事業									
総合計画	めざすまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局				
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する				担当課	スポーツ推進課				
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	07	項	保健体育費	01	目	保健体育総務費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	保健体育総務関係経費			細事業名 (事業2)	社会体育振興事業				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	全市民					
事業期間	開始年度				終了予定年度						
事業の目的	市民一人一スポーツを目指し、スポーツ及びニュースポーツの普及を進め、社会体育の振興を図る。										
事業の概要	社会体育振興のためスポーツ推進審議会委員の意見を聴いて基本計画を定め、スポーツ推進委員と共に各種スポーツ活動の企画・運営を行い、スポーツの普及を図る。										

2. 事業の実績(Do)

事業実績	スポーツ推進審議会を開催し、スポーツ推進計画、健康づくり事業推進について審議し委員の意見を伺った。ニュースポーツ講習会（テカスポテニス、サンサンバレー）912人										
課題	スポーツ推進委員の参加者が固定化傾向で、新しい参加者が少なくなっている。										
コスト	事業費(A)	当初予算額	平成25年度		平成26年度		平成27年度				
		決算(見込)額	17,530 千円		16,252 千円		15,838 千円				
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円		0 千円		0 千円				
		一般財源	16,352 千円		15,883 千円		15,838 千円				
	人件費(B)		6,390 千円		4,398 千円		4,161 千円				
	人工(職員数の内訳)		0.83 人		0.58 人		0.55 人				
	トータルコスト(A)+(B)		22,742 千円		20,281 千円		19,999 千円				
活動指標	内容		単位		平成25年度	平成26年度	平成27年度				
	ニュースポーツ参加人数		人	目標	1,250	1,250	1,000				
				実績	1,046	912					
		達成度	83.7%		73.0%						

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 スポーツ基本法に基づき、社会体育振興のためスポーツの普及を図る必要があることから、市が継続して事業を実施する。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	●スポーツ基本法に基づき、社会体育振興のためスポーツの普及を図る必要があることから、より充実を図りながら事業を実施する。

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	640 スポーツ普及推進及び育成事業									
総合計画	めざすまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局				
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する				担当課	スポーツ推進課				
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	07	項	保健体育費	02	目	スポーツ振興費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	スポーツ活動推進費			細事業名 (事業2)	スポーツ普及推進及び育成事業				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	全市民					
事業期間	開始年度				終了予定年度						
事業の目的	スポーツに親しみを持ち、生涯スポーツの確立のため、参加者数を増やす。										
事業の概要	市民のスポーツ活動を推進するため、各種事業を行う。										

2. 事業の実績(Do)

事業実績	みんなのスポーツに前期：7教室143名・後期：4教室82名の受講参加があった。 湖西市体育協会に16大会を委託した。 スポーツ少年団6種目に20回の交付金を交付した。										
課題	教室によって参加者数にばらつきがあるため、市民アンケートによって教室内容を検討する必要がある。										
コスト	事業費(A)	当初予算額	平成25年度		平成26年度		平成27年度				
		決算(見込)額	5,251 千円		5,203 千円		5,613 千円				
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円		0 千円		4,095 千円				
		一般財源	6,727 千円		5,437 千円		1,518 千円				
	人件費(B)		4,260 千円		5,498 千円		3,120 千円				
	人工(職員数の内訳)		0.55 人		0.73 人		0.41 人				
	トータルコスト(A)+(B)		10,987 千円		10,935 千円		8,733 千円				
活動指標	内容		単位		平成25年度	平成26年度	平成27年度				
	受講者数	人	目標	8,200		8,200		7,000			
			実績	7,526		6,850					
達成度		91.8%		83.5%							

3. 評価(Check)

総合判定	<p>A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」</p> <p>《判定理由》</p> <p>市民がスポーツに親しみ活動することは、心身の健康保持、増進につながり、人との交流や活力を醸成するためにも必要であるので、市が継続して事業を実施する。</p>	
------	--	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	改善(その他)
	今後の取組内容(課題に対する改善等)	●スポーツ教室については、市民の要望をアンケート等で把握し、他の施設での講座の開設状況を配慮しながら、より多くの参加が得られるように検討する。

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	644 コーちゃんフェスティバル									
総合計画	めざましの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局				
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する				担当課	スポーツ推進課				
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	07	項	保健体育費	02	目	スポーツ振興費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	スポーツ活動推進費			細事業名 (事業2)	コーちゃんフェスティバル				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	全市民					
事業期間	開始年度				終了予定年度						
事業の目的	市民のふれあいや心身の健康増進を図る。										
事業の概要	誰でも手軽に出来るスポーツの普及に努めるとともに、スポーツイベントや大会を開催して、市民のふれあいや心身の健康を図る。										

2. 事業の実績(Do)

事業実績	新居体育館オープニングイベントに合わせ開催し、243名の参加があった。											
課題	「ふれあいを主体としたスポーツイベント」であるため、事前申し込みはしておらず、各種クラブに呼びかけているものの大幅な参加増は得られていない。											
コスト	事業費(A)	当初予算額	平成25年度		平成26年度		平成27年度					
		決算(見込)額	153	千円	154	千円	70	千円				
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0	千円	0	千円	0	千円				
		一般財源	124	千円	97	千円	70	千円				
	人件費(B)		3,130	千円	550	千円	2,080	千円				
	人工(職員数の内訳)		0.27	人	0.07	人	0.27	人				
	トータルコスト(A)+(B)		3,254	千円	647	千円	2,150	千円				
活動指標	内容		単位		平成25年度	平成26年度	平成27年度					
	参加人数	人	目標		300	300	300					
			実績		281	243						
達成度				93.7%	81.0%							

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 誰でも気軽に参加できるスポーツ種目を選択して実施し、参加者から好評を得たが、競技種目への参加者が少ない。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	改善(その他)
	今後の取組内容(課題に対する改善等)	●幅広い年齢層から参加してもらっているが、さらなる参加者の増加を図る必要があるため、種目、PR方法等を検討する。

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	638 新居社会体育施設管理運営事業									
総合計画	めざすまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局				
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する				担当課	スポーツ推進課				
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	07	項	保健体育費	01	目	保健体育総費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	新居社会体育施設管理運営費			細事業名 (事業2)	新居社会体育施設管理運営事業				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	全市民					
事業期間	開始年度	昭和52年度		終了予定年度							
事業の目的	新居社会体育施設の維持管理に努め、市民が安全で安心して利用できるようにする。										
事業の概要	新体育館の建設工事（鉄筋コ・2階建、1,986.60m ² ）、外溝工事の完成。 新居庭球場、弓道場を使用者が快適かつ安全に競技できるように施設の維持管理を行う。										

2. 事業の実績(Do)

事業実績	新体育館建設工事、外溝工事を平成26年9月12日に完成。オープニングイベントを9月29日に開催、10月1日から一般開放を行った。
課題	弓道場、庭球場の老朽化で利用者からの修繕要望が多い。

		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
コスト	事業費(A)	当初予算額	217,475 千円	415,469 千円	19,666 千円	
		決算(見込)額	195,370 千円	403,915 千円	千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	67,585 千円	154,907 千円	6,507 千円	
		一般財源	127,722 千円	249,008 千円	13,159 千円	
	人件費(B)		2,130 千円	2,199 千円	1,040 千円	
	人工(職員数の内訳)		0.27 人	0.29 人	0.13 人	
	トータルコスト(A)+(B)		197,500 千円	406,114 千円	20,706 千円	
活動指標	内容	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	利用者数	人	目標	65,000	65,000	40,000
			実績	6,793	37,635	千円
	達成度		10.5%	57.9%	千円	

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 新体育館は予定通り完成しオープンした。旧体育館利用者は学校施設等で活動を行っていた。今後は、有効利用するために利用形態等を実施する必要がある。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	改善(その他)
	今後の取組内容(課題に対する改善等)	●市民が利用しやすいように体育施設の保全を図りながら、早目の対応で利用しやすい環境づくりをする。

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	636 運動公園等維持管理事業									
総合計画	めざすまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局				
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する			担当課	スポーツ推進課					
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	07	項	保健体育費	01	目	保健体育総務費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	運動公園等維持管理費			細事業名 (事業2)	運動公園等維持管理事業				
実施主体	市	実施方法	一部又は全部委託		対象	全市民					
事業期間	開始年度	昭和55年度	終了予定年度								
事業の目的	公園、競技施設の維持管理を行い、利用者に安全で気持ちよく利用できるようにする。										
事業の概要	湖西運動公園、梶田多目的運動広場及び北部地区運動広場の競技施設、遊具施設、樹木、芝生等の維持管理を行う。										

2. 事業の実績(Do)

事業実績	運動公園野球場内外野壁面防護マット新設工事やバックスクリーン壁塗装などの修繕を行った。										
課題	基本計画に上がっている各種改修工事、北部地区運動広場防球ネット張替などが先送りされ、実現の見通しが立たない。										
コスト	事業費(A)	当初予算額	平成25年度		平成26年度		平成27年度				
		決算(見込)額	25,319 千円		27,074 千円		23,984 千円				
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円		0 千円		2,131 千円				
		一般財源	23,118 千円		44,348 千円		21,853 千円				
	人件費(B)		2,663 千円		2,199 千円		2,080 千円				
	人工(職員数の内訳)		0.34 人		0.29 人		0.27 人				
	トータルコスト(A)+(B)		25,781 千円		46,547 千円		26,064 千円				
活動指標	内容		単位		平成25年度	平成26年度	平成27年度				
	利用者数	人	目標	59,000		60,000		50,000			
			実績	59,817		44,592					
達成度		101.4%		74.3%							

3. 評価(Check)

総合判定	<p>A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」</p> <p>《判定理由》</p> <p>基本計画に掲げた事業が、年次ごとに着実に進展できるように見直しを図りながら進める。</p>	
------	---	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	●基本計画に基づいた計画的な建替えや改修を随時進める必要がある。

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	637 みなと運動公園維持管理事業									
総合計画	めざすまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局				
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する				担当課	スポーツ推進課				
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	07	項	保健体育費	01	目	保健体育総務費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	運動公園等維持管理費			細事業名 (事業2)	みなと運動公園維持管理事業				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営			対象	全市民				
事業期間	開始年度	昭和43年度		終了予定年度							
事業の目的	公園、競技施設の維持管理を行い、利用者に安全で気持ちよく利用できるようにする。										
事業の概要	みなと運動公園の競技施設、遊具施設、樹木、芝生等維持管理を行う。										

2. 事業の実績(Do)

事業実績	児童公園遊具の修繕、野球場防球ネットなどの修繕を行った。										
課題	観覧席の改修、夜間照明機器、外周フェンスなど修繕箇所が多い。										
コスト	事業費(A)	当初予算額	平成25年度		平成26年度		平成27年度				
		決算(見込)額	7,357 千円		6,712 千円		9,657 千円				
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円		0 千円		547 千円				
		一般財源	6,033 千円		6,474 千円		9,110 千円				
	人件費(B)		2,130 千円		2,199 千円		2,080 千円				
	人工(職員数の内訳)		0.27 人		0.29 人		0.27 人				
	トータルコスト(A)+(B)		8,163 千円		8,673 千円		11,737 千円				
活動指標	内容		単位		平成25年度	平成26年度	平成27年度				
	利用者数	人	目標	16,000		16,000		16,000			
			実績	13,700		15,585					
達成度		85.6%		97.4%							

3. 評価(Check)

総合判定	<p>A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」</p> <p>《判定理由》</p> <p>国有財産用地であるみなと運動公園は、現行の内容で保全を図りながら、継続していく。</p>	
------	--	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	●みなと運動公園の土地は国有財産であるので、大幅な事業の展開はできないが、年次計画を定め、さらなる点検・整備を進める。

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	639 複合運動施設管理運営事業									
総合計画	めざすまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局				
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する			担当課	スポーツ推進課					
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	07	項	保健体育費	01	目	保健体育総務費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	アメニティプラザ管理運営費			細事業名 (事業2)	複合運動施設管理運営事業				
実施主体	市	実施方法	指定管理		対象	全市民					
事業期間	開始年度	平成12年		終了予定年度							
事業の目的	住民サービスの向上と経費の削減を図るため、民間の指定管理制度を導入する。										
事業の概要	アメニティプラザの中核施設として、温水レジャープール、アリーナ等を管理運営する。										

2. 事業の実績(Do)

事業実績	子ども水泳教室を増設、大人教室のアロマビューティ・Oy z運動スクールの教室を新設し、参加者増が見られた。修繕では、メインアリーナ外部鉄骨の塗装などを行った。
課題	施設オープンから15年目を迎え、老朽化による不具合箇所が発生している。修繕計画が必要。

		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
コスト	事業費(A)	当初予算額	149,646 千円	161,889 千円	168,040 千円	
		決算(見込)額	155,024 千円	161,097 千円	168,040 千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	155,024 千円	161,097 千円	168,040 千円	
	人件費(B)		2,130 千円	2,199 千円	3,120 千円	
	人工(職員数の内訳)		0.27 人	0.29 人	0.41 人	
	トータルコスト(A)+(B)		157,154 千円	163,296 千円	171,160 千円	
活動指標	内容	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	利用者人数(レジャープール、トレーニングルーム、浴室、メインアリーナ、サブアリーナ)	人	目標	275,000	300,000	301,000
		実績	299,411	300,780	301,000	
		達成度	108.9%	100.3%	100.0%	

3. 評価(Check)

総合判定	<p>A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」</p> <p>《判定理由》</p> <p>民間事業者の持つ能力を活用することにより、住民サービスの向上と管理経費の削減を目指しているが、利用者の増加は見られるものの光熱水費に関しては、単価の上昇に伴い、コストが増大傾向にある。</p>	
------	--	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
	今後の取組内容(課題に対する改善等)	●誰でも参加できる楽しいイベントとなるよう教室内容のリニューアルと新設種目を要望していく。

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート (26年度事業の評価)

1. 事業の概要(Plan)

事業名 事業No	645 静岡県市町対抗駅伝競走大会				
総合計画	めざすまちの姿	1	人が育つまち	担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する		担当課	スポーツ推進課
関連予算科目	一般 会計	10	款 教育費	07	項 保健体育費
	目	スポーツ振興費		02	目
予算事業名	基本事業 (事業1)	スポーツ大会費		細事業名 (事業2)	静岡県市町対抗駅伝競走大会
実施主体	市	実施方法	一部又は全部委託	対象	特定の市民
事業期間	開始年度	平成12年度	終了予定年度		
事業の目的	県内全市町が参加する駅伝大会に出場し、選手及び関係者の交流を図るとともに、競技力の向上と本市のPRに努める。				
事業の概要	市町対抗による駅伝大会に参加し、競技力の向上を図るとともに県内市町との交流を図る。				

2. 事業の実績(Do)

事業実績	大会運営を市大会実行委員会に委託した。 大会では、市の部において27チーム中第17位であった。					
課題	中学校に陸上部がない学校があり、候補選手の選出が均一化しておらず、児童・生徒数の減少により候補選手が減少傾向にある。					
コスト			平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	事業費(A)	当初予算額	1,616 千円	1,517 千円	1,517 千円	
		決算(見込)額	1,266 千円	1,332 千円	千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	1,266 千円	1,332 千円	1,517 千円	
	人件費 (B)		3,195 千円	3,849 千円	3,120 千円	
	人工(職員数の内訳)		0.41 人	0.51 人	0.41 人	
トータルコスト(A)+(B)		4,461 千円	5,181 千円	4,637 千円		
活動指標	内容		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	強化練習回数 参加人数	回人	目標	30 70	35 70	35 70
			実績	40 66	30 65	
		達成度	133.3% 94.2%	85.7% 92.8%		

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 学校からの推薦による候補選手は児童・生徒の少子化に伴い、減少傾向にあるが、関係スタッフの熱意と努力により顕著にその成果が出てきている。	

4. 今後の事業の方向性(Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
	今後の取組内容(課題に対する改善等)	●ジュニア世代から一般まで選手の発掘、育成を図りながら、市民にも広く関心を持っていただくためにも必要な大会なので、引き続き継続して実施する。

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要 (Plan)

事業名	646 湖西市駅伝大会				
総合計画	めざまちの姿	1	人が育つまち		担当部 教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する			担当課 スポーツ推進課
関連予算科目	一般 会計	10	款 教育費	07	項 保健体育費
	目	スポーツ振興費		02	目 スポーツ振興費
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象 特定の市民
事業期間	開始年度	昭和39年度	終了予定年度		
事業の目的	競技力向上と日頃の運動不足の解消並びに市民の触れ合いを深め、心身の健康を図る。				
事業の概要	駅伝大会を通し、市民の競技力向上と日頃の運動不足の解消並びに市民のふれあいを深め、心身の健康を図る。				

2. 事業の実績 (Do)

事業実績	参加チーム：86チーム（一般36・高校男子16・中学男子13・特別参加8・一般及び高校女子4・中学女子8・招待1）					
課題	男子に比べて女子の参加率が低いため、女子の参加を広く呼びかける。					
コスト	事業費 (A)	当初予算額	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		決算（見込）額	2,141 千円	2,380 千円	2,245 千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円	0 千円	468 千円	
		一般財源	1,593 千円	1,899 千円	1,777 千円	
	人件費 (B)		3,195 千円	3,299 千円	3,120 千円	
	人工（職員数の内訳）		0.41 人	0.44 人	0.41 人	
	トータルコスト (A) + (B)		4,788 千円	5,198 千円	5,365 千円	
活動指標	内容		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	参加数	チーム	目標	90	100	100
			実績	93	86	
		達成度	103.3%	86.0%		

3. 評価 (Check)

総合判定	<p>A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」</p> <p>《判定理由》</p> <p>平成23年度から市外からの参加チーム数を20チームに制限したことにより、市内チームがエントリーしやすくなった。今後は、参加しやすい距離、チーム編成を考慮しながら、実施をしていく。</p>	
------	---	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
	今後の取組内容（課題に対する改善等）	●ウインタースポーツとして半世紀実施してきた市駅伝大会は、多くの市民ランナーが参加する人気のある事業のため、引き続き継続して実施する。

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名 事業No	647 室内棒高跳湖西大会						
総合計画	めざまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する			担当課	スポーツ推進課	
関連予算科目	一般 会計	10	款	教育費	07	項	保健体育費
	目	スポーツ振興費		02	目	スポーツ振興費	
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	全市民	
事業期間	開始年度		終了予定年度				
事業の目的	日本陸連公認の体育施設を活用し、日本トップクラスの選手を招集して開催する。また、近隣中、高校生のレベルアップを狙い、記録会を開催する。						
事業の概要	日本陸連公認のアリーナを活用して日本トップクラスの選手を招集し、開催する大会である。近隣の中高校生選手のレベルアップを狙い、記録会を開催する。						

2. 事業の実績(Do)

事業実績	大会参加選手（男子：13名）、記録会参加選手（一般男子：8名、高校男子：29名、中学男子：41名、一般女子：5名、高校女子：11名、中学女子：13名）があった。
課題	環境が整ったアメニティを有効活用すること、また大会の観客の集客数を増加することが必要である。

		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
コスト	事業費(A)	当初予算額	174 千円	273 千円	282 千円	
		決算(見込)額	190 千円	212 千円	千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	190 千円	212 千円	282 千円	
	人件費 (B)		2,130 千円	2,199 千円	3,120 千円	
	人工(職員数の内訳)		0.27 人	0.29 人	0.41 人	
	トータルコスト(A)+(B)		2,320 千円	2,411 千円	3,402 千円	
活動指標	内容	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			参加人数：(大会・記録会)	人	目標	80 400
		実績	86 350	120 300		
	達成度	107.5% 87.5%	133.3% 85.7%			

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」
	《判定理由》 選手達は、環境の整ったアメニティプラザに会場が変更されたことにより、競技力向上につながっているが、市民からすると会場までの公共交通機関がないため、不便をきたしている。

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
	今後の取組内容(課題に対する改善等)	●日本のトップ選手が集う大会を開催することがほとんどない中、毎年少ない市費で開催できるため、引き続き継続して実施する。

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No.	582 生涯学習の推進									
総合計画	めざすまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局				
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する			担当課	社会教育課					
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	06	項	社会教育費	02	目	生涯学習費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	生涯学習推進費			細事業名 (事業2)	生涯学習の推進				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	全市民					
事業期間	開始年度	-		終了予定年度	-						
事業の目的	学習活動やコミュニティー活動を支援し、生涯学習を推進する。										
事業の概要	生涯学習指導者の人材登録リストを更新、追加するとともに、学習活動やコミュニティー活動を支援し、生涯学習を推進する。										

2. 事業の実績(Do)

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習情報提供事業 生涯学習指導者の人材登録リスト数 219件 成人活動支援事業 新居町婦人会、新居町壮年会連絡協議会の活動に対し、補助をした。 市民文化講座事業 文化協会に市民を対象に文化講座の開催を委託した。 12講座 										
課題	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習情報提供事業 どのくらい活用されているか把握をする必要がある。 成人活動支援事業、市民文化講座事業 事業内容等の見直しが必要。 										
コスト	事業費(A)	当初予算額	平成25年度		平成26年度		平成27年度				
		決算(見込)額	637 千円		537 千円		528 千円				
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円		0 千円		100 千円				
		一般財源	540 千円		452 千円		428 千円				
	人件費 (B)		1,642 千円		1,613 千円		2,165 千円				
	人工(職員数の内訳)		0.22 人		0.22 人		0.29 人				
	トータルコスト(A)+(B)		2,182 千円		2,065 千円		2,693 千円				
活動指標	内容		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度					
	達人録登録人数	件	目標	300	250	250					
			実績	282	219						
		達成度	94.0%	87.6%							

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 生涯学習を幅広く、推進するためには必要	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の事業の方向性	継続
今後の取組内容(課題に対する改善等)	幅広く生涯学習活動やコミュニティー活動を支援する内容や運営を検討する。

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	580 高齢者教育の推進事業					
総合計画	めざすまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する			担当課	社会教育課	
関連予算科目	一般 会計	10	款	教育費	06	項	社会教育費
	予算事業名	基本事業(事業1)	生涯学習推進費		細事業名(事業2)	高齢者教育の推進事業	
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	特定の市民	単位老人クラブ・60歳以上
事業期間	開始年度	-		終了予定年度	-		
事業の目的	高齢者が健康で元気な生活を送ることができるよう、生きがいつくりの場を提供する。						
事業の概要	高齢者の仲間作りと時代に即応した教養を身につけ、生きがいのある生活に資すべき学習活動の場を展開し、老人福祉の向上に役立てる。						

2. 事業の実績(Do)

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・寿大学 市内8地区の老人クラブを中心に開設し、いきいき健康教室・防災教室・施設見学等を開催した。 420人参加 ・海鳴学園 高齢者の学習の場として、生涯大学（海鳴学園）を運営した。 1年生30人、2年生20人、大学院生17人 						
課題							
コスト	事業費(A)	当初予算額	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
		決算(見込)額	1,317 千円	1,085 千円	1,086 千円		
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	66 千円	67 千円	80 千円		
		一般財源	1,075 千円	918 千円	1,006 千円		
	人件費 (B)		5,124 千円	3,225 千円	3,247 千円		
	人工(職員数の内訳)		0.67 人	0.43 人	0.43 人		
	トータルコスト(A)+(B)		6,265 千円	4,210 千円	4,333 千円		
活動指標	内容		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	参加者数	人	目標		475	475	
			実績	468	487		
		達成度		102.5%			

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 高齢者の教育を推進するためには必要。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容(課題に対する改善等)	参加人数をあげるよう内容や実施方法を検討する

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	605 勤労青少年ホーム管理運営費				
総合計画	めざまちの姿	1	人が育つまち		担当部 教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する			担当課 社会教育課
関連予算科目	一般 会計	10	款 教育費	06	項 社会教育費
	目 勤労青少年ホーム費	05		目 勤労青少年ホーム費	
予算事業名	基本事業 (事業1)	勤労青少年ホーム管理運営費		細事業名 (事業2)	勤労青少年ホーム管理運営費
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象 全市民
事業期間	開始年度	-	終了予定年度	-	
事業の目的	勤労青少年のより良いコミュニケーションを図るとともに、教養の向上を推進する。				
事業の概要	勤労青少年ホームの維持管理を行う。				

2. 事業の実績(Do)

事業実績	勤労青少年の福祉の増進のため施設の維持管理を行った。 運営協議会委員8名、任期2年、年間2回開催した
課題	建物の老朽化。ホームの在り方を検討する必要がある。

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	
コスト	事業費 (A)	当初予算額	4,444 千円	3,908 千円	3,925 千円
		決算(見込)額	4,037 千円	3,601 千円	千円
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	199 千円	289 千円	242 千円
		一般財源	3,838 千円	3,311 千円	3,683 千円
	人件費 (B)		14,780 千円	13,265 千円	13,355 千円
	人工(職員数の内訳)		1.94 人	1.77 人	1.78 人
	トータルコスト(A)+(B)		18,817 千円	16,866 千円	17,280 千円
活動指標	内容	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	施設利用者数	人	9,000	8,000	7,800
		目標 実績	8,592	7,688	千円
		達成度	95.5%	96.1%	千円

3. 評価(Check)

総合判定	B 「課題があり、事業内容や手法等に一部見直しが必要な事業」 《判定理由》 勤労青少年の余暇の利用や教養を身につけるためには必要である。	
------	--	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性 継続 今後の取組内容(課題に対する改善等) 施設の劣化の状況等に応じて適切に保全する
--------	--

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	589 西部公民館等管理運営事業									
総合計画	めざまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局				
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する				担当課	社会教育課				
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	06	項	社会教育費	03	目	公民館費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	西部公民館等管理運営費			細事業名 (事業2)	西部公民館等管理運営事業				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	全市民					
事業期間	開始年度	昭和59年度		終了予定年度							
事業の目的	利用者に不便をかけないように、不具合箇所の修繕や、備品の購入など適正な施設の維持管理を行う。										
事業の概要	公民館の施設維持管理事業 公民館活動に供するため、西部公民館における各種委託管理を実施。										

2. 事業の実績(Do)

事業実績	非常照明修繕など維持修繕や管理運営を実施。										
課題	施設の老朽化により修繕が必要な箇所が増えている。										
コスト	事業費(A)	当初予算額	平成25年度		平成26年度		平成27年度				
		決算(見込)額	10,301 千円		10,754 千円		17,046 千円				
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	1,536 千円		1,438 千円		1,424 千円				
		一般財源	9,510 千円		16,085 千円		15,622 千円				
	人件費(B)		7,447 千円		7,370 千円		11,759 千円				
	人工(職員数の内訳)		1.00 人		1.00 人		1.60 人				
	トータルコスト(A)+(B)		18,493 千円		24,893 千円		28,805 千円				
活動指標	内容		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度					
	施設利用者数		人	目標	48,500	41,500	41,600				
				実績	41,245	41,529					
		達成度	85.0%	100.1%							

3. 評価(Check)

総合判定	<p>A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」</p> <p>《判定理由》</p> <p>地域の活動の場として、また、生涯学習の場として必要である。</p>	
------	---	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	施設の劣化の状況等に応じて適切に保全することにより、部位・設備等を良好な状態に保ち、利用者に迷惑がかからないようにする。

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	624 北部地区多目的研修施設管理運営事業									
総合計画	めざすまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局				
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する				担当課	社会教育課				
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	06	項	社会教育費	08	目	多目的研修施設費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	北部地区多目的研修施設管理運営費			細事業名 (事業2)	北部地区多目的研修施設管理運営事業				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	全市民					
事業期間	開始年度	昭和57年度		終了予定年度							
事業の目的	利用者に不便をかけないように、不具合箇所の修繕や、備品の購入など適正な施設の維持管理を行う。										
事業の概要	北部地区多目的研修集会施設の維持管理 研修、講座開催等に供するため施設の維持管理を実施。										

2. 事業の実績(Do)

事業実績	維持修繕や管理運営を実施。										
課題	施設の老朽化により修繕が必要な箇所が増えている。										
コスト	事業費(A)	当初予算額	平成25年度		平成26年度		平成27年度				
		決算(見込)額	8,581 千円		8,543 千円		12,272 千円				
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	513 千円		402 千円		350 千円				
		一般財源	8,061 千円		8,581 千円		11,922 千円				
	人件費(B)		1,117 千円		1,106 千円		1,837 千円				
	人工(職員数の内訳)		0.15 人		0.15 人		0.25 人				
	トータルコスト(A)+(B)		9,691 千円		10,089 千円		14,109 千円				
活動指標	内容			単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度				
	施設利用者数			人	目標	15,000	15,000	17,000			
					実績	14,801	16,916				
			達成度	98.7%	112.8%						

3. 評価(Check)

総合判定	<p>A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」</p> <p>《判定理由》</p> <p>地域の活動の場として、また、生涯学習の場として必要である。</p>	
------	---	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	施設の部位・設備の劣化の状況等に応じて適切に保全することにより、部位・設備等を良好な状態に保ち、利用者に迷惑がかからないようにする。

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	626 南部地区構造改善センター管理運営事業					
総合計画	めざまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する				担当課	社会教育課
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	06	項 社会教育費
						08	目 多目的研修施設費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	南部地区構造改善センター管理運営費		細事業名 (事業2)	南部地区構造改善センター管理運営事業	
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	全市民	
事業期間	開始年度	平成6年度		終了予定年度			
事業の目的	利用者に不便をかけないように、不具合箇所の修繕や、備品の購入など適正な施設の維持管理を行う。						
事業の概要	南部地区構造改善センターの維持管理 研修、講座開催等に供するため施設の維持管理を実施。						

2. 事業の実績 (Do)

事業実績	維持修繕や管理運営を実施。					
課題	施設の老朽化により修繕が必要な箇所が増えている。					
コスト	事業費 (A)	当初予算額	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		決算 (見込) 額	9,049 千円	9,649 千円	10,492 千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	722 千円	700 千円	664 千円	
		一般財源	7,985 千円	8,457 千円	9,828 千円	
	人件費 (B)		745 千円	737 千円	8,452 千円	
	人工 (職員数の内訳)		0.10 人	0.10 人	1.15 人	
	トータルコスト (A) + (B)		9,452 千円	9,894 千円	18,944 千円	
活動指標	内容		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	施設利用者数	人	目標	33,370	37,000	36,000
			実績	36,905	35,558	
		達成度	110.6%	96.1%		

3. 評価 (Check)

総合判定	<p>A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」</p> <p>《判定理由》</p> <p>地域の活動の場として、また、生涯学習の場として必要である。</p>	
------	---	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	施設の部位・設備の劣化の状況等に応じて適切に保全することにより、部位・設備等を良好な状態に保ち、利用者に迷惑がかからないようにする。